

第 32 回 役員会 議事要録

日 時：平成 24 年 5 月 14 日(月)14:30～15:30

場 所：北方キャンパス本館 E-703 会議室

出席者：近藤副理事長、志賀理事、岡本理事、梶原理事、井村理事、木原副学長

欠席者：石原理事長、利島理事、中野（利）監事、中野（昌）監事

- 配付資料
- 1 学長選考会議委員の選出について
 - 2 名誉教授の称号授与について
 - 3 入試広報活動について
 - 4 平成 23 年度卒業生の進路状況について
 - 5 その他
 - ・授業料の口座引落しの誤りにについて

報告 1 学長選考会議委員の選出について

配付資料 1 のとおり、学長選考会議委員の選出について報告があった。

- 学長選考と同時に解任の権限を持つ委員会でもある。

報告 2 名誉教授の称号授与について

配付資料 2 のとおり、名誉教授の称号授与について報告があった。

- 名誉教授の特典はあるのか。
- 経済的メリットは何もない。
- 有効期間はあるのか。
- 終身である。
- いつもらうものか。
- 定年時である。

報告 3 入試広報活動について

配付資料 3 のとおり、入試広報活動について報告があった。

- 広報計画で予算はどのくらいか。
- 昨年度より増えている。メリハリを付けてやっていきたいと考えている。
- 女子の短大あたりは、まちにどんなものがあるか、気にしている。学校の魅力はもちろんだが、都市の魅力を打ち出すことも考えて欲しい。
- セールスシートをゴミ箱に捨てられることのないよう、サイズを考慮して欲しい。

報告 4 平成 23 年度卒業生の進路状況について

配付資料 4 のとおり、平成 23 年度卒業生の進路状況について報告があった。

- 昨年に比べると少しは良くなっているが、厳しい状況が続いているのが現実である。キャリ

アセンターの取り組みで学生の把握率があがってきているが、さらに増やしていく必要がある。

○情報メディア工学科が他の学科に比べると低い。

●情報系は過去から就職率が低い。若干定員が多い分、偏差値が下がっている。相関があるのではないか。情報系は機械や化学のように専門性が問われない。いろんな職種、専門性が問われないところにチャレンジし、落ちている学生が多い。

○一番困るのは、出だしで何回か企業にはねられ取り組み意欲がなくなり、就職活動を自動的に来年へ回すことである。

●大学にとっては入試の入口と出口をどう管理するかが課題となっている。

報告5 その他

配付資料5のとおり、授業料の口座引落しの誤りについて報告があった。

●二度とこのようなことがないように、対応して欲しい。